日本市場及び全世界市場におけるみなみまぐろ流通量

2025 年 10 月に開催された CCSBT 拡大委員会（EC）は、みなみまぐろ（SBT）市場の全体的な状況に関して以下の解析を行った。

1. 全世界における SBT 流通

<全体的な状況>

漁獲証明制度（CDS）から得られた情報によれば、2024 年において日本市場に流入した SBT は合計 14,680.81 トンであり、これは 2024 年の全 CCSBT メンバーによって漁獲又は収穫された全 SBT（18,674 トン）の 78.62 % を占める。日本市場に流入した SBT の割合は、前暦年から 8.60 % 低下した。

	日本に流入した SBT（トン）	全 CCSBT メンバーにより漁獲／収穫された全 SBT に対する日本市場で販売された SBT の割合（%）
2024	14,680.81	78.62%
2023	16,153.09	87.22%
2022	14,821.65	87.47%
2021	15,987.24	88.91%
2020	15,998.06	89.57%

*データソース：CDS

2. 日本市場における SBT 流通

<全体的な状況>

2024 年に日本漁船が漁獲した SBT は全て日本で水揚げされた。CDS から得られた情報によれば、SBT は全て冷凍で、水揚げ量は 6,505 トンであった。水揚げ量は前年より 2.68 % 増加した。2024 年に日本市場向けに輸入された SBT の数量を製品タイプ別・輸出メンバー別に下表に示した。さらに、蓄養 SBT の輸入量及び日本の主要市場（豊洲及び焼津）で取引された SBT の割合も下表に示した。

a) 日本に輸入された SBT の製品タイプ別割合（2024 年）

製品タイプ	割合（%）
生鮮天然	13.37%
生鮮蓄養	52.90%
冷凍天然	18.87%
冷凍蓄養	14.86%
合計	100.00%

*データソース：CDS

b) 日本に輸入された SBT の数量（輸出メンバー別、2024 年）

輸出メンバー	SBT 輸入量（トン）
オーストラリア	6,764.75
インドネシア	52.34
韓国	945.48
ニュージーランド	461.18
南アフリカ	29.09
台湾	735.45

*データソース：CDS

c) オーストラリア蓄養 SBT の輸入量

<全体的な状況>

CDS によれば、2024 年において 6,090.47 トンのオーストラリア蓄養 SBT が日本に向けて輸出され、その数量は前年より 19.88 % 減少した。

d) 日本の主要市場で取引された SBT の割合（2024 年）

<全体的な状況>

2024 年において日本の主要市場（豊洲（東京都）及び焼津（静岡県）の二箇所）で取引された SBT の割合は、日本市場に流入した全 SBT のうち 43.71 % で、前年より 4.17 % 低下した。特定の年に日本市場に流入した SBT が同年に取引されるとは限らないことに留意されたい。

*データソース：CDS データ、東京中央卸売市場統計、焼津漁業協同組合

3. TAC、漁獲量及び流通量の比較及び検証の結果

a) 全メンバーの漁獲量に関して利用可能な情報（CDS データを含む）を解析した結果、2024 年漁期における国別配分量又は TAC に対する過剰漁獲は確認されなかった（既存の解析結果：CCSBT-CC/2510/04 別紙 B）。

b) CDS データ、貿易統計、日本市場に関する調査及びその他のデータセットを検証した結果、漁獲と輸入／水揚げのタイムラグといった要素も踏まえると、2024 年における日本市場での SBT 流通量に関してこれらのデータ間に顕著な不調和は示唆されなかった。

c) 2023 年と 2024 年の間において、オーストラリア及びニュージーランドから日本への SBT 輸入量が大幅に（それぞれ 16.32 % 及び 33.19 % ）減少し、日本の輸入量全体では 13.73 % 減少した。